

立教池袋高等学校

〒171-0021 東京都豊島区西池袋5-16-5 ☎03-3985-2707 学校長 吉野 光



〈URL〉 <https://ikebukuro.rikkyo.ac.jp/>

立教池袋について

1874年(明治7)、アメリカ聖公会宣教師のチャニング・ムーア・ウィリアムズ主教が、東京・築地の外国人居留地に聖書と英語を教える私塾としてスタートしたのが立教の始まりです。2000年(平成12)に、次世代に向けた総合発展計画の柱として立教中学校を再編。池袋の地に高等学校を併設し、中高一貫校としての立教池袋中学校・高等学校を開校しました。今もなお、「道ヲ伝ヘテ己ヲ伝ヘズ」と言われたウィリアムズ主教の生きざまを受け継ぎながら、変わらぬ理念で新しい時代にあった教育改革を実践し続けています。

生き方に「テーマ」を見つける6年間

キリスト教に基づく人間教育を基盤に、教育目標を「テーマをもって真理を探究する力を育てる」「共に生きる力を育てる」と定め、生き方にテーマのある主体的な人間の育成を目指しています。

生徒一人ひとりが持つ能力・個性は、かけがえない「賜物(たまもの)」。それぞれの賜物を引き出し、伸ばしていくこと。立教池袋における教育の大きなテーマのひとつです。日常における教科教育や学友会(クラブ活動)を始めとする様々な場面で生徒自身が考え、行動していく。そのような経験を通じて、生徒たちは自由と自律の精神を育み、それぞれの能力や個性を磨いていきます。

豊富な選択講座 選修教科・自由選択講座

中学校では1・2年次は週3時間、3年次は週今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



2時間の選修科目を開講しています。選科には大きく分けて基礎(選科A)と発展(選科B)の2種類の講座があります。1年を通じて前半をI期、後半をII期としているため、苦手な科目について選科Aで基礎を学び直し、II期で選科Bに移動してさらに学習を進めることができます。わからないところをフォローし、興味を持ったことはどんどん伸ばしていける授業を目指しています。

高等学校では、3年から必修科目のほかに毎日2時間ずつ自由選択講座を履修します。約50種類におよぶ多彩な講座の中から、自分の興味や進路に合わせて自由に選択することができます。大学講師が担当する講座や、英語だけではなく他言語の修得に向けた講座も展開しており、卒業後につながる「主体的な学び」を追究しています。

テーマを見つける実践的な学び

「社会とのつながり」、「世界とのつながり」、「未来とのつながり」を見据えて、自らのテーマをより実践的に見つけるための機会が多く設けられています。

●キャリア教育

通常の授業を1週間行わず、特別プログラムと称して「キャリア学習(高校1年)」「TOEIC WEEK(高校3年)」を実施しています。また、これまでの学びの集大成として、高校2年生から卒業研究論文に取り組みます。生徒たちがテーマを持って主体的に取り組むことで、将来の自分をデザインする大切な機会となっています。

3学期制 登校時刻 8:20(水のみ8:00) 昼食 弁当持参、売店 土曜日 授業

●国際プログラム

夏休み期間を中心に、様々な海外プログラムを展開しています。英語学習のモチベーション向上につながるだけでなく、多様な価値観を持った人々と出会い、見知らぬ土地や文化での生活を通して、経験的な異文化理解につながっています。アメリカキャンプ(中学2年~高校1年、約2週間)、英国語学研修(高校1・2年、約2週間)、短期交換留学(中学2年、約2週間)、ギャップイヤー留学(高校3年、約1カ月)、立教英国学院留学(高校1・2年、1年間)のほか、中高とも1年以内の個人留学が可能です。

●大学との連携教育

立教学院では、いわゆる「中高一貫教育」を超えて、大学までを視野に入れた「立教学院一貫連携教育」の実現を目指しています。立教学院全体としての教育改革を検討するための教学運営委員会が設けられ、各学校間で教育の連携が進められています。

【一貫連携教育における事例】立教大学教員による「特別授業」/立教大学の講義を受けることができる「特別聴講生制度」/立教大学生による夏休み集中補習(数学・英語)/中高OBによる学友会(クラブ)活動のサポート/小・中・高・大、各教員による教科ごとの教育研究活動

卒業生の約8~9割が立教大学に進学

立教大学への推薦制度により、例年卒業生の8~9割程度が立教大学に進学しています。高校1年生より実施される大学教授による「特別授業」や、学部・学科説明会などを通じて、立教大学ではどのような学び、研究が進められるのかを知り、それぞれの進路を考えます。

立教池袋では受験のための授業や講座は基本的に設けていませんが、立教大学にはない学部への進学を希望する生徒のためのサポートを行っています。また、指定校推薦枠を活用して立教大学以外の大学に進学しています。

データファイル

■2025年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
帰国	約20	11/11~11/22	12/3	12/5	12/5
一般1回	約50	1/14~1/31	2/2	2/3	2/3
2回	約20	1/14~2/4	2/5	2/6	2/6

高等学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
若干	1/27~2/7	2/13	2/14	2/14	

■2025年度選考方法・入試科目

中学校
 一般：第1回…国語、算数、社会、理科
 第2回…国語、算数、自己アピール面接
 帰国：国語、算数、面接(生徒個人)
 〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各50点30分

高等学校
 第一志望・オープン：作文、個人面接、書類審査
 ※第一志望受験は事前に入試相談を受けること
【入試相談を受ける際の条件】3年次の評定値が5科20、9科40、9科に2は不可 体育活動や文化活動で実績のある者または学校や地域社会で優れたリーダーシップを有する者 欠席3年間10日以内 ※詳細は入試要項を確認すること

■2024年春併設大学への進学

立教大学-118(文19、経済27、理1、社会18、法23、観光4、コミュニティ福祉0、経営16、現代心理1、異文化コミュニケーション7、GLAP1、スポーツウエルネス1)

■近年の他大学合格実績

東北大 東京外国語大 東京工業大 横浜国立大 慶應義塾大(医含む) 早稲田大 国際基督教大 上智大 明治大 東京理科大 東京慈恵会医科大 東邦大(医) 聖マリアンナ医科大など

■2024年度入試結果

中学校					
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
一般1回	約50	333	287	95	3.0
2回	約20	182	141	20	7.1
帰国	約20	71	70	30	2.3

高等学校					
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
一般	若干	38	34	10	3.4

学校説明会 要予約
 ★中高共通 9/4(イブニング) 10/12
 中学のみ 9/21(生徒による学校説明会)
 個別相談 11/2・11/3(R.I.F(文化祭))
 ※プログラムの詳細は学校HPをご確認ください。

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください